

受益者のみなさまへ

毎々、格別のお引き立てにあずかり、厚くお礼申し上げます。
さて、「フィデリティ・マゼラン・米国成長株ファンド」は、第1期の決算を行な
いました。当ファンドは、フィデリティ・マゼランETFへの投資を通じて、主と
して米国を中心世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場され
ている企業の株式の中から、成長が期待できる銘柄および割安な銘柄に
投資を行ない、長期的な投資信託財産の成長を図ることを目的として運用
を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

運用報告書
(全体版)

第1期(決算日 2024年12月20日)

計算期間(2024年9月12日～2024年12月20日)

当ファンドは、特化型運用を行います。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	原則として無期限(2024年9月12日設定)
運用方針	<ul style="list-style-type: none">●フィデリティ・マゼランETFへの投資を通じて、主として米国を中心世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている企業の株式の中から、成長が期待できる銘柄および割安な銘柄に投資を行ない、長期的な投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。●上場投資信託証券(ETF)への組入比率は、原則として高位を維持します。
主要運用対象	米国の取引所の上場投資信託証券(ETF)の受益証券を主要な投資対象とします。
組入制限	投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以内とします。 フィデリティ・マゼランETFへの投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への実質投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時(原則12月20日。同日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の収益分配方針に基づき分配を行ないます。</p> <ul style="list-style-type: none">●分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。●収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行なうものではありません。●留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行ないます。

〈お問合せ先〉

フィデリティ投信株式会社 カスタマー・コミュニケーション部
東京都港区六本木七丁目7番7号 TRI-SEVEN ROPPONGI

 0570-051-104

ナビゲーション
受付時間：営業日の午前9時～午後5時

固定電話、携帯電話からお問い合わせいただけます。

国際電話、一部のIP電話からはご利用いただけません。

 <https://www.fidelity.co.jp/>

お客様の口座内容などに関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお尋ねください。

フィデリティ・マゼラン・米国成長株ファンド

フィデリティ投信株式会社



■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		(参考指數) *		株式組入比率等	株式先物比率	投資証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	S&P 500(税引前配当金込／円ベース)				
(設定日) 2024年9月12日	円 10,000	円 —	% —	3,734,312.78	% —	% —	% —	百万円 89
1期(2024年12月20日)	11,539	0	15.4	4,448,208.35	19.1	—	1.5	97.0

*当ファンドは、ベンチマークを設定していません。参考指數としてS&P 500(税引前配当金込／円ベース)*を記載しております。

*S&P 500®指數は、ニューヨーク証券取引所、NASDAQに上場している米国的主要産業を代表する500社により構成される米国株の株価指數です。S&P 500®(「当指數」)は、S&P Globalの一部門であるS&P Dow Jones Indices LLC(「SPDJI」)の商品で、フィデリティ投信株式会社に対して使用許諾が与えられています。フィデリティ・マゼラン・米国成長株ファンド(以下「本商品」)はSPDJIおよびその関連会社により支持・推奨・販売または販売促進されているものではなく、本商品への投資の妥当性についていかなる表明も行なっておらず、当指數の誤り、欠落または遅延について責任を負いません。

*S&P 500(税引前配当金込／円ベース)は、現地通貨ベース指數から税引前配当金込指數を計算したものを株式会社三菱UFJ銀行が発表する換算レートをもとに委託会社が算出したものです。

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

(注2) (設定日)参考指數はファンド設定日前営業日(2024年9月11日)の値です。

(注3) 新株予約権証券の組入がある場合には、「株式組入比率等」に含みます。

(注4) 株式先物比率=買建比率-売建比率

■当期中の基準価額と市況等の推移

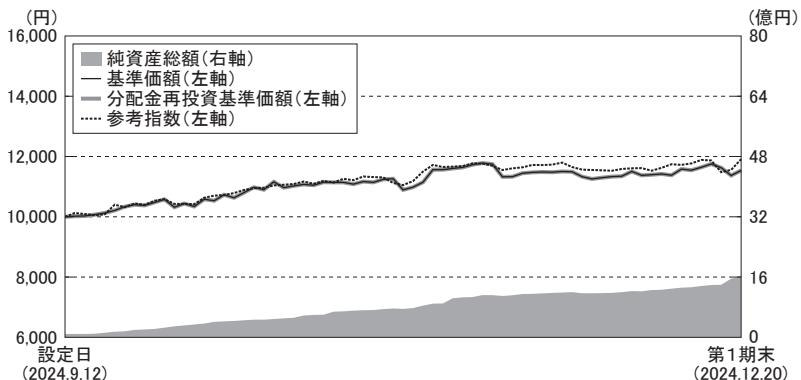
年月日	基準価額		(参考指數)		株式組入比率等	株式先物比率	投資証券組入比率
		騰落率	S&P 500(税引前配当金込／円ベース)	騰落率			
(設定日) 2024年9月12日	円 10,000	% —	3,734,312.78	% —	% —	% —	% —
9月末	10,318	3.2	3,893,705.44	4.3	—	2.8	93.9
10月末	11,263	12.6	4,153,323.23	11.2	—	2.9	94.9
11月末	11,256	12.6	4,314,131.32	15.5	—	1.9	96.3
(期末) 2024年12月20日	11,539	15.4	4,448,208.35	19.1	—	1.5	97.0

(注1) 講落率は設定日比です。

(注2) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

■運用経過の説明

●基準価額等の推移



設 定 日:10,000円

第 1 期 末:11,539円(既払分配金0円)

騰 落 率:15.4%(分配金再投資ベース)

(注1)分配金再投資基準価額および参考指標は、当ファンドの設定日(2024年9月12日)を起点として計算しています。

(注2)設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

*分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※参考指標は「S&P 500(税引前配当金込／円ベース)」です。

●基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、+15.4%でした。

<プラス要因>

米国株式相場が上昇したこと。

米ドルが対円で上昇し、円安となったこと。

<マイナス要因>

特になし。

●投資環境

当期の米国株式相場は上昇しました。当期の主要株価指数の騰落率は、NYダウ工業株30種平均+4.8%、NASDAQ指數+12.5%、S&P500種指數+6.8%でした。(いずれも米ドル・ベース)

期初から9月末にかけては、米国政策金利の大幅利下げを受けて、米国経済の先行き不安が和らぎ、投資家心理が改善しました。経済指標においては、失業率が低下したことに加え、小売売上高が前月から増加し、平均時給も伸びを示すなど、個人消費はなお堅調な状況が確認されました。先行きへの展望が明るくなったことから、株価は上昇しました。10月は、米国大統領選挙を控えて政局不透明感が強まったほか、今後の利下げ期待が後退し、株価は勢いを失いました。雇用の指標が事前予想を上回ったことなどが契機となり、株式市場では先々の利下げ期待が後退しました。企業の決算は、特に金融などで堅調な発表が相次いだものの、株式市場では大方のセクターが下落する展開となりました。11月は、米国大統領選挙においてトランプ氏が勝利する結果となり、次期政権による政策への期待が高まりました。所得税や法人税の減税、金融関連や企業買収などにおける規制緩和といった政策期待が市場の心理を押し上げ、株価は上昇しました。12月から期末にかけては、トランプ次期米政権による関税引き上げや減税といった政策がインフレを再燃させるとの懸念から、投資家心理は慎重になり、米国株式市場では利益確定の売りが広がりました。政策金利については、事前の予想通りに利下げが実施されました。しかし、底堅い米国経済を背景に、今後の利下げペースは緩やかになるとの観測が広がり、株価の割高感が警戒され、米国株式は軟調な展開となりました。

当期の米ドル／円相場は、約10.7%の円安・米ドル高(1米ドル=141.43円→156.51円)でした。(WMロイター使用)

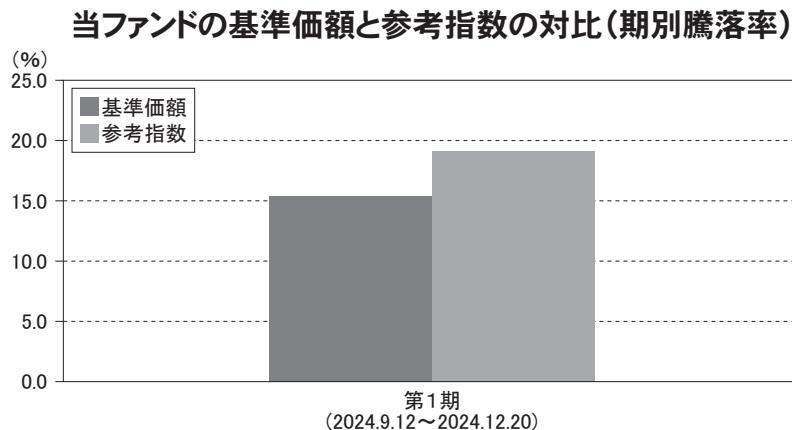
●ポートフォリオ

当ファンドは、フィデリティ・マゼランETFへの投資を通じて、主として米国を中心とする世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている企業の株式の中から、成長が期待できる銘柄および割安な銘柄に投資を行ない、長期的な投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行なっています。

当期において、当ファンドは上記方針に沿った運用を行いました。

●ベンチマークとの差異

当ファンドは、ベンチマークを設定していません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注)基準価額の騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

※参考指数は「S&P 500(税引前配当金込／円ベース)」です。

■分配金

当期の分配金は、長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきました。また、収益分配に充てなかつた利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

●分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第1期	
	2024年9月12日～2024年12月20日	
当期分配金 (対基準価額比率)	0	-%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	1,539	

*「当期の収益」および「当期の収益以外」は円未満切捨てのため、合計額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

*当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

*投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」が当該決算期末日時点の基準価額を上回ることがありますが、実際には基準価額を超えて分配金が支払われることはありません。

■今後の運用方針

就任が迫ってきた米国の次期トランプ大統領については、政策の予測が難しく、運営の頻繁な変更も想定されます。関税の引き上げやインフレなどが警戒される一方で、減税や規制緩和などが期待されます。政策金利については、今後の利下げペースは不透明な見通しです。市場では大型株へ投資資金が偏重した構造となっており、思わぬ変動にさらされるリスクが想定されます。一方で、米国経済が堅調なことから、米国の企業業績は総じて成長基調が続くものと展望されます。事業環境が変わることも想定されますが、経験と実行力ある経営陣、強固な財務基盤、優れたビジネスモデルを備える企業は、環境変化に適応して高い成長を遂げることができます。引き続き個別銘柄の調査分析を徹底し、成長力の高い企業を選別して、長期的な運用成果の達成を目指します。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第1期		項目の概要	
	2024年9月12日～2024年12月20日			
	金額	比率		
(a)信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	12円 (2) (10) (1)	0.110% (0.015) (0.090) (0.005)	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,094円です。 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理及び事務手続き等の対価 運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価	
(b)売買委託手数料 （先物・オプション） （投資信託受益証券）	10 (0) (10)	0.091 (0.001) (0.090)	(b)売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料	
(c)有価証券取引税	—	—	(c)有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(d)その他費用 （保管費用） （監査費用） （その他）	4 (1) (0) (3)	0.038 (0.010) (0.003) (0.025)	(d)その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。 監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用 その他には、法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。	
合計	27	0.239		

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注2）「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

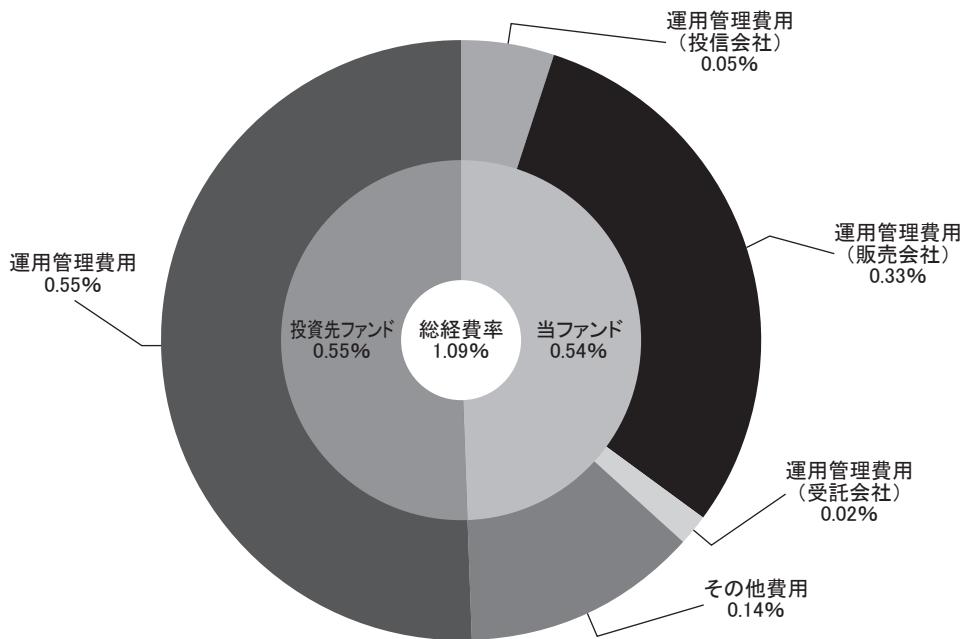
（注3）「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（注4）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.09%です。



総経費率(①+②)	1.09%
①当ファンドの費用の比率	0.54%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.55%

(注1)①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)その他費用には、保管費用、監査費用以外に法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。

(注4)各比率は、年率換算した値です。

(注5)投資先ファンドとは、当ファンドが実質的に組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注6)①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注7)①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

(注9)投資先ファンドの運用管理費用と運用管理費用以外の費用を明確に区別できない場合は、運用管理費用としてまとめて表示しています。

(注10)投資先ファンドにおいて開示されていない費用がある場合、総経費率に含まれていません。

■売買及び取引の状況（2024年9月12日から2024年12月20日まで）

(1) 投資信託受益証券、投資証券

	買付		売付	
	単位数又は口数	金額	単位数又は口数	金額
外国 FIDELITY MAGELLAN ETF	千口 316,344 (-)	千アメリカ・ドル 9,886 (-)	千口 — (-)	千アメリカ・ドル — (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国	百万円	百万円	百万円	百万円
株式先物取引	59	37	—	—

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2024年9月12日から2024年12月20日まで）

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2024年12月20日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当期			期末
	単位数又は口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
FIDELITY MAGELLAN ETF	千口 316,344	千アメリカ・ドル 9,806	千円 1,548,962	% 97.0
合計	316,344	—	1,548,962	97.0

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額(邦貨換算金額)の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当期		期末
	買建額	売建額	
外国		百万円	
SP500 MIC EMIN FUT		23	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2024年12月20日現在)

項目	当期		期末
	評価額	比率	
投資信託受益証券	千円 1,548,962	% 84.9	
コール・ローン等、その他	275,053	15.1	
投資信託財産総額	1,824,016	100.0	

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、12月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=157.95円です。

(注2) 当期末における外貨建資産(1,573,691千円)の投資信託財産総額(1,824,016千円)に対する比率は、86.3%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年12月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円 1,855,023,800
コール・ローン等	272,979,931
投資信託受益証券(評価額)	1,548,962,579
未収入金	31,079,299
差入委託証拠金	2,001,991
(B) 負債	257,366,102
未払金	247,631,679
未払解約金	8,698,883
未払信託報酬	829,069
その他未払費用	206,471
(C) 純資産総額(A-B)	1,597,657,698
元本	1,384,564,333
次期繰越損益金	213,093,365
(D) 受益権総口数	1,384,564,333口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,539円

(注1) 当期における期首元本額89,009,846円、期中追加設定元本額1,415,900,186円、期中一部解約元本額120,345,699円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2024年9月12日 至2024年12月20日

項目	当期
(A) 配当等収益	178,117
受取配当金	50,346
受取利息	127,771
(B) 有価証券売買損益	60,167,864
売買益	76,353,689
売買損	△16,185,825
(C) 先物取引等損益	147,354
取引益	964,961
取引損	△817,607
(D) 信託報酬等	△1,110,206
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	59,383,129
(F) 追加信託差損益金	153,710,236
(配当等相当額)	(413,270)
(売買損益相当額)	(153,296,966)
(G) 合計(E+F)	213,093,365
次期繰越損益金(G)	213,093,365
追加信託差損益金	153,710,236
(配当等相当額)	(413,270)
(売買損益相当額)	(153,296,966)
分配準備積立金	59,383,129

(注1) (B) 有価証券売買損益および(C)先物取引等損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 費用控除後の配当等収益	174,897円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	59,208,232円
(c) 収益調整金	153,710,236円
(d) 分配準備積立金	0円
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	213,093,365円
1万口当たり分配可能額	1,539.06円
(f) 分配金額	0円
1万口当たり分配金額(税引前)	0円

ご参考として以下に、フィデリティ・マゼラン・米国成長株ファンドが組入れている各投資信託証券の直前の作成期における運用内容を掲載いたします。

<補足情報>

フィデリティ・マゼランE T Fの運用状況

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

設 定 形 態	米国籍外国投資信託／米ドル建て
投 資 目 的	主として米国を中心世界(日本を含みます。)の株式の中から、成長が期待できる銘柄および割安な銘柄に投資を行なうことにより、長期的な元本の成長を目指します。 各発行体の財務状況や業界におけるポジションなどのファンダメンタルズ分析および市場・経済の状況を考慮し投資先の選定を行ないます。
決 算 日	7月31日

損益計算書 2024年7月31日に終了した年度

Year ended July 31, 2024

Investment Income

Dividends	\$	550,177
Expenses		
Management fee	\$	426,548
Independent trustees' fees and expenses		301
Miscellaneous		6,260
Total expenses before reductions		433,109
Expense reductions		(4,289)
Total expenses after reductions		428,820
Net Investment income (loss)		121,357

Realized and Unrealized Gain (Loss)

Net realized gain (loss) on:		
Investment Securities:		
Redemptions in-kind	2,057,823	
Unaffiliated issuers	586,044	
Foreign currency transactions	(79)	
Futures contracts	(344)	
Total net realized gain (loss)		2,643,444
Change in net unrealized appreciation (depreciation) on:		
Investment Securities:		
Unaffiliated issuers	16,965,600	
Assets and liabilities in foreign currencies	2	
Total change in net unrealized appreciation (depreciation)		16,965,602
Net gain (loss)		19,609,046
Net increase (decrease) in net assets resulting from operations	\$	19,730,403

組入上位10銘柄（2024年7月31日現在）

	銘柄名	比率
1	MICROSOFT CORP	7.9%
2	NVIDIA CORP	7.3
3	AMAZON.COM INC	4.7
4	META PLATFORMS INC CL A	3.4
5	ALPHABET INC CL A	3.3
6	BROADCOM INC	2.7
7	ELI LILLY & CO	2.4
8	UNITEDHEALTH GROUP INC	2.4
9	VISA INC CL A	2.1
10	MASTERCARD INC CL A	2.0
組入銘柄数		57銘柄